

会 議 録

会議の名称	平成 29 年度第 3 回 大平地域会議
開催日時	平成 29 年 6 月 22 日 (木) 午後 6 時 33 分 開会 午後 9 時 5 分 閉会
開催場所	大平総合支所 新館 2 階 第一・第二会議室
出席者氏名	赤澤 美智子 伊藤 宏幸 尾花 隆男 川島 孝宣 川瀬 悦子 黒田 愛美子 佐山 晃尉 関根 淑子 滝田 由紀子 永田 英人 長山 安隆 平井 良三 藤崎 英治 藤野 晴彦 藤原 美恵子
欠席者氏名	富山 勝也 永島 匡
事務局職員職氏名	大平地域まちづくりセンター所長 (地域づくり推進課長) 茂呂 浩司 同 課長補佐 小林 勝利 同 主査 戸田 良訓 同 主査 田中 佳代
その他出席者等	なし
会議事項	・ 総合計画後期基本計画における地域計画について【報告事項】 ・ 地域予算提案制度取扱事業について ・ その他
会議の公開又は 非公開の別	公開
傍聴人の数	0 名
その他必要事項	
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
●事務局	1. 開 会
◆会長	2. あいさつ
●事務局	3. 総合計画後期基本計画における地域計画について【報告事項】 総合計画後期基本計画における地域計画作成について、5 月 29 日付回答した意見について、資料に基づき説明。
	4. 地域予算提案制度取扱事業について
●事務局	No. 1 事業名なし ○事務局より説明。
●事務局	所管課より、今後のハザードマップの内容が示された場合は、速やかに委員の皆さまへお伝えしたいと思う。

◆会長	この件については『2. 対象外事業』ということによろしいか。
◆全委員	《了承》
●事務局	No.2 親しまれ、わかりやすいハイキングコースの整備 ○事務局より説明。
◆提案委員	これは私個人としての意見なので、もっとハイキングに親しんでいる方々を対象に、希望を確認してみたいと思う。今の時点では現存のハイキングマップで十分かと思われる。
◆会長	この件については『2. 対象外事業』ということによろしいか。
◆全委員	《了承》
●事務局	No.3 町内に居住する外国人の人たちと良好な関係を築くために ○事務局より説明。
◆提案委員	ゴミ出しは一つの例であり、外国人との交流をすることで相互理解が深まるのではないかと思うが、これは大平地域の問題だけではないので、自分の中で今後の検討課題としてももう少し考えたいと思う。
◆委員	ごみの収集日カレンダー上段部分の、分類表の5ヶ国語とは何語か。
●事務局	英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、韓国語となっている。(ネパール語もある。)
◆会長	この件については『2. 対象外事業』ということによろしいか。
◆全委員	《了承》
●事務局	No.4 不法投棄ゴミの低減対応 ○事務局より説明。
●事務局	所管課より、地域予算ではなく場所等を聞いて個別で対応したいとのこと。
◆会長	この件については『2. 対象外事業』ということによろしいか。
◆全委員	《了承》

●事務局	<p>№.5 災害時や緊急避難時のボランティアネットワークの整備</p> <p>○事務局より説明。</p>
●事務局	<p>栃木市の防災計画で市の方針が出ているので、今後全体として対応をしていくと思われる。</p>
◆委員	<p>栃木市防災計画に基づいて支援班の設置及び地域支援体制の整備に取り組むとあるが、具体的にいつまでという期限はあるのか。</p>
●事務局	<p>防災計画は基本計画的な位置付けもあるので、具体的なスケジュールは示されていない。ただ、保健福祉部長を班長として支援班を設置することは決定している。</p>
◆委員	<p>栃木市防災計画としての日程はないのか。</p>
◆会長	<p>大平地域会議の意見として、期限を設けて取り組んでいただきたいと意見書を提出することは可能か。</p>
◆委員	<p>これは大平地域のみならず、栃木市全体で考えていくことだと思う。ぜひ計画に日時（期限）を入れていただきたい。</p>
◆会長	<p>この件については、意見書を提出するということでよろしいか。</p>
◆全委員	<p>《了承》</p>
●事務局	<p>№.6 事業名なし</p> <p>○事務局より説明。</p>
◆提案委員	<p>足利市では『ツール・ド・とちぎ』のゴール地点にされていたことがあり、他市からも多くの人が集まり、非常に活気に満ちていた。特に自転車のイベントにこだわっているわけではないが、栃木市でもこのようなイベントを開催するとまちが活性化するのではと思い提案した。</p>
◆会長	<p>この件については『2. 対象外事業』ということでよろしいか。</p>
◆全委員	<p>《了承》</p>
●事務局	<p>№.7 観光看板の設置</p> <p>○事務局より説明。</p>

◆委員	事務局の説明の中で「大平ぶどう団地」の案内標識が4ヶ所設置されているとあったが、どのようなものか。
●事務局	道路標識のようなもので、50号線のところにある。
◆委員	他市から来た人にしてみると「ぶどう団地」がそもそも何か分からない。ネーミングも少し時代が古い感じがする。
●事務局	新しいネーミングをつけるとなると、センスも必要かと思われる。 さらに、ぶどうは岩舟地域でも作っているし、いちごに関しては市内全域で作っているのだから看板を立てるとするならば、他市との境になると思われる。大平の地域予算では難しい。
◆会長	では、この件については『2. 対象外事業』ということではよろしいか。 (提案した委員が欠席のため、後日事務局より説明することとなった。)
◆全委員	《了承》
●事務局	No.8 あったかもちぎ体操普及のため、実践者へ使用器具を供与する ○事務局より説明。
◆提案委員	これから実践者が増えていくことであるし、医療費負担を軽減するためにも有効である。
●事務局	「はつらつセンター事業」で市から補助金が出ているが、その辺の兼ね合いはどうか。
◆委員	私が行っている自治会では「はつらつセンター事業」として実施していない。元々の方向付けが違う。「はつらつセンター事業」は自治会が対象なのに対し、この体操の実施主体は、自治会に限らない。
◆委員	大平地域の自治会全体の中で、6自治会だけとなると、この体操自体があまり普及してないのでは。
◆委員	範囲が広がると、所管課も対応することが難しい部分も出てくるのでは。今回はモデル事業としての提案だが、これから医療費や介護保険の負担も増す中で、予防を促す予算の使い方は、目の付け所がよいと思う。これが全市へ広まれば、市の予算で購入することも出来ると思う。

◆委員	市民の中でも、ほんの一部の方に配布することになるので、どなたに配るのかという整合性、また既に購入してしまった人に対する整合性、良かれと思って寄付して、不公平感が出てしまうという側面も危惧しなければならないと思う。
◆委員	この体操を推進している所管課の、今後の方向性を見る必要があるのでは。
◆委員	確かに無料でもらえれば嬉しいが、無料で配布されても、やらない人はやらないし、その意識付けのほうが大切だと思う。
●事務局	これは大平地域に限らず、市全体でどうしていくという議論が必要だと思う。この件に関しては、継続協議とさせていただき、市全体としてのテーマとさせていただきたい。
◆会長	健康促進という大きなテーマとして、この件に関しては『3. 継続協議』ということによろしいか。
◆全委員	《了承》
●事務局	<p>№.9 掲示板設置工事</p> <p>○事務局より説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提案委員より詳細を確認してからになる。
●事務局	<p>№.10 公園の遊具修繕工事</p> <p>○事務局より説明。</p>
●事務局	提案委員より具体的な場所を確認し、所管課へ直接要望したい。
◆会長	この件については『2. 対象外事業』ということによろしいか。
◆全委員	《了承》
●事務局	<p>№.11 永野川遊歩道周辺のクリーン事業（川谷橋～永豊橋）</p> <p>○事務局より説明。</p>
◆提案委員	他の地域と比較すると、大平は犬のトイレも設置されており先進的に取り組んでいるが、それでもまだフンがしてある。犬を飼っている人は強制的にクリーン事業に参加させるなど、マナーの悪い人に参加してもらい、大変さを理解してほしい。

●事務局	<p>犬のトイレについては、大平地域では、主に歩道のある場所に設置されている。市内でも設置しているのは大平地域のみ。実際には犬のフン以外の物が入っていることもあり、回収する際は大変苦慮している。</p>
◆委員	<p>クリーン事業を実施しても、マナーの悪い人は参加しないし、結局は飼い主のモラルの問題が大きいと思う。</p>
◆会長	<p>この件については『2. 対象外事業』ということでよろしいか。</p>
◆全委員	<p>《了承》</p>
●事務局	<p>No.12 西山田ビオトープ事業 ○事務局より説明。</p>
◆会長	<p>この件については『2. 対象外事業』ということでよろしいか。</p>
◆全委員	<p>《了承》</p>
●事務局	<p>No.13 万本桜の保全事業 ○事務局より説明。</p>
◆提案委員	<p>まず、何名かは検討がついているが、地主の確認はこれからになる。また、マンガン山（通称）の洞窟付近も開発できればと思っている。さらに、片岡山山頂は下草刈りがされている状態なので、少し整備したいと思う。</p>
◆会長	<p>概算事業費約 29 万円とあるが、毎年この費用がかかるのか。</p>
●事務局	<p>その部分も確認したかった。というのも、市が予算を付けた場合、地主の方の立場、または万本桜を大切にしている方の立場から考えると、毎年整備してもらえるのでは。という気持ちになる。継続性を考えると心配な部分もあるし、近隣の地主同士の兼ね合いも懸念される。</p> <p>片岡山の桜の苗木植樹の件については、三景平は元々見晴らしを考えて下草刈りをしているので、そこにまた桜の木を植えてしまうのはどうか。</p> <p>また、現在「かかしの里」の桜に関しては NPO が管理しているが、動噴は地元の農家から借りており、それも現在調子が悪いとのこと。</p> <p>このような課題もあることから、桜の植樹に関しては、もう少しお時間をいただいて、様々な状況を考えてからの方がよいのではないかと。</p> <p>万本桜周辺の管理に関しても、もう少し検討する時間をいただきたい。</p>

◆委員	桜は重要な地域資源なので、継続協議とするにしても、ぜひ何か事業を実施していただきたいと思う。
◆会長	この件については『3. 継続協議』ということよろしいか。
◆全委員	《了承》
●事務局	No.14 キッズステーション表示ステッカーまたは表示板整備 ○事務局より説明。
◆会長	この件に関しては、既に対応をとっているということで『2. 対象外事業』としてよろしいか。
◆全委員	《了承》
●事務局	No.15 体験型安全（防犯）教室（小学生～高校生） ○事務局より説明。
◆提案委員	100人を超えると分けて対応するとのことで、学校全体で取り組むことを想定していたので、受け入れ側の学校も難しいと思う。
◆会長	この件については『2. 対象外事業』としてよろしいか。
◆全委員	《了承》
●事務局	No.16 「15歳の夏」の映画上映 ○事務局より説明。
◆提案委員	中学生の戦争に対する意識が薄れてきている。現代では、核などの様々な社会問題がある中で、中学生にぜひ観ていただきたいと思う。
◆会長	子ども達への意識付けとして大変素晴らしい事業になると思うが、肝心の実施主体となる受け皿が難しいと思う。実働組織として取り組める分野なのではないか。
◆会長	この件については『2. 対象外事業』ということよろしいか。
◆全委員	《了承》
●事務局	No.17 こども食堂開設（居場所づくり）について

	○事務局より説明。
◆提案委員	大平地域でもぜひ立ち上げたいという声が上がっている。
●事務局	栃木市ひとり親家庭福祉会、社会福祉法人スイートホーム蔵の街ひまわり、樋ノ口ボランティアグループなどが運営している。
◆委員	社会福祉協議会では、実施母体となるのは難しいとのこと。
●事務局	核となる組織がないと、継続するのはなかなか難しい事業ではないか。
◆会長	この事業は、立ち上げるための費用というよりも、いかに回していくかが重要になってくる。そのように考えると、まず地域予算で予算を付けるというより、母体となる組織づくりではないか。 まさに実働組織として取り組んでいけるものだと思う。
◆会長	この件については『2. 対象外事業』ということによろしいか。
◆全委員	《了承》
●事務局	No.18 健康遊具の設置 ○事務局より説明。
◆提案委員	最初は地域の公園に設置するイメージだったが、「総合計画後期基本計画の地域計画」にもあるように、今の運動公園を充実させるというのが優先かと思う。 将来的には地域の公園に波及しながら、健康寿命を延ばしてくという目的のために設置できればよい。
◆委員	運動公園のゲートボールコート付近に設置すれば、高齢の方も利用しやすいのではないか。
◆会長	大平運動公園内にある、他の健康器具の使用頻度はどうか。
●事務局	20年前に設置したもので、正確な使用頻度はわからない。木製なので、汚れは目立つ。
◆委員	これを始めとして、継続して提案していければよいと思う。
◆会長	この件については『1. 事業化検討』ということによろしいか。

◆全委員	《了承》
●事務局	No.19 大平 DiscoveryCampaign (大平 DestinationCampaign) ○事務局より説明。
●事務局	提案いただいた大平地域のイベントに関しては、まさに実働組織で取り組んでいただけたらと思う。
◆会長	この件については『2. 対象外事業』ということによろしいか。
◆全委員	《了承》
●事務局	5. その他 ・第4回大平地域まちづくり勉強会の開催について ・郷土芸能等体験用和太鼓修繕事業の完了について 【次回（第4回大平地域会議）開催日程の変更】 ○平成29年7月6日（木）18時30分～ 新館2階 第一・第二会議室
	6. 閉会